

(平成 29 年 10 月試験研究業務月報)

試験研究課題：我が国周辺漁業資源調査・資源評価調査

研 究

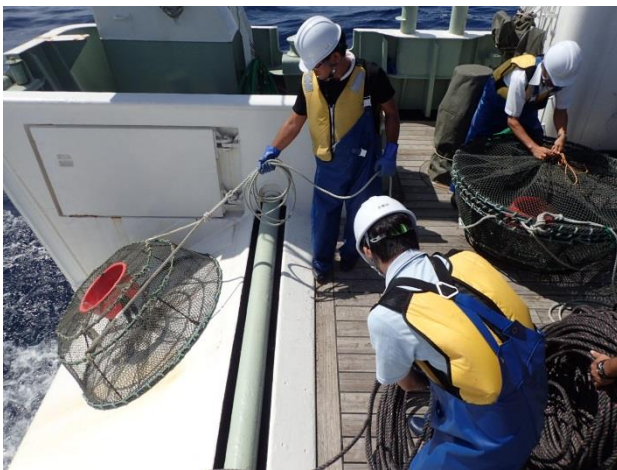
カニ籠によるズワイガニ漁期前調査

丹後の冬の味覚ズワイガニが、いよいよ 11 月 6 日に解禁されます。当センターでは、ズワイガニの資源状況を調べるため、府沖合のカニ漁場において、毎年解禁前の 8～10 月に海洋調査船「平安丸」でカニ籠を使った試験操業を行っています。この調査では、船上で採集したカニの甲羅等を測定するとともに、カニの移動などを調べるため、標識を装着してその場で放流します。

今回採集されたズワイガニの数は、過去 5 ヶ年平均に対し、雄ガニが 139%、雌ガニが 141%でした。雄ガニでは小型のものが多く、これらは解禁までに脱皮して漁獲が自粛されている「水ガニ」※になる可能性があります。資源の状態は概ね良好と考えられます。

この調査で得た結果は毎年漁業者に報告しており、効率的な操業のための有益な情報として評価を頂いています。

※ 水ガニ：脱皮直後で甲羅の軟らかいカニ。甲羅の堅いカニ(カタガニ)に比べて肉質が良くないので、商品価値が低い。



カニ籠の投入



ズワイガニの甲羅の測定